

プレスリリース
2016年1月28日

2016年第5回在日フランス商工会議所「フレンチ ビジネス大賞」授賞式

第5回フレンチ ビジネス大賞は、日仏ビジネスコミュニティのダイナミズムを新たに確認する機会となりました。幅広い分野で活躍している、在日フランス商工会議所の会員企業の優れた活動を称え、受賞企業を表彰致しました。

在日フランス商工会議所(CCI France Japon) (所在地：東京都千代田区、会頭：ベルナール・デルマス) は、2016年1月28日、5回目の開催となる「フレンチ ビジネス大賞」表彰式にて、ノミネート企業(19社)から次の6つの企業の授賞を発表致しました。

■ **カンパニー・オブ・ザ・イヤー2016** : 株式会社 堀場製作所

■ **審査員特別賞 2016** : リンカーズ 株式会社

■ **ベスト中小企業(SME)賞 2016** : アルドネット 株式会社

■ **ベスト CSR 賞 2016** : アクサ生命保険 株式会社
※企業の社会的責任

■ **ベストプロダクト・サービス・オブ・ザ・イヤー 2016** :
有限会社 ジャパンエクスペリエンス

■ **フレンチテック東京賞 2016** : Localise (ローカライズ) 株式会社

企業の代表者、在日フランス商工会議所理事、オピニオンリーダー、ジャーナリストからなる審査委員が審査を行いました。ダイナミックに活躍をしている企業を、ビジネスの実現、ビジネス目標達成への試み、そして企業倫理といった観点から審査致しました。

今年度の特徴は、技術・サービス(保険、IT、観光・)など、幅広い分野で活躍する企業が名を連ねていることです。「大手企業からスタートアップ企業まで、彼らの成功は日本経済の活力の象徴であり、日本の市場が革新的且つ野心的な起業家にとって素晴らしいビジネスチャンスを提供していることを示しています。」とベルナール・デルマス会頭は語りました。

■カンパニー・オブ・ザ・イヤー2016：株式会社 堀場製作所
(登壇者：足立正之 取締役開発本部長)



堀場製作所は、グローバルな分析・計測機器の供給を通じて、地球環境保全に貢献しています。自動車、環境、医用、半導体、科学の5つのアプリケーションで独自技術を産学官のあらゆる方面に提供しています。

環境分野においては、温暖化で取り沙汰される二酸化炭素量の大气中濃度観測を提供し、他にも汚染ガスの濃度分析装置を半世紀以上に渡って供給し、地球環境の維持・制御に貢献し続けています。

フランスと日本との関係においては、1996年のABX社（モンペリエ市）と1997年のJobin Yvon社（ロンジュモ市/パリ郊外）の買収に始まり、両社の研究開発棟の増設と継続的な研究開発投資により、フランスでの事業規模を最近15年間で2.5倍に拡大しています。血液検査装置の供給による医療分野への貢献、最先端素材の研究やバイオ関連の素材開発などに当社の分析・計測機器が使用され、人類の健康と生活環境の向上を支える研究を支援しています。直近では、欧州宇宙機関（ESA）の宇宙探査衛星「ロゼッタ」にも当社の分析機器が搭載され、彗星の実態調査に貢献しました。

このような様々なフランスとの関係強化などが評価され、当社代表取締役会長兼社長の堀場厚が、フランス国立モンペリエ大学より名誉博士号を授与されました。

このような事業の拡大によりフランス人従業員数は15年間で2倍に増加し、今やフランスはHORIBAグループをリードする地域に成長しました。フランスと日本の技術を融合して世界に届け、地球レベルでの環境問題の改善に貢献していきます。

■ 審査員特別賞 2016：リンカーズ 株式会社
(登壇者：坂下理紗 執行役員 営業統括本部長)



リンカーズは技術開発のパートナー、サプライヤーをお探しの大手製造業企業を対象に、革新的な技術を誇る日本全国の中小/ベンチャー企業をご紹介するワンストップ・マッチング・サービスです。

リンカーズは民間企業として史上初めて自治体や大学研究機関といった公的支援機関と秘密保持契約を締結し、日本全国300機関、のべ1,300名以上の「技術の目利き」との独占的なネットワークを確立しました。

これにより技術、言語、文化を超えてベスト・パートナーの探索が可能となり、既に日本国内では大手企業100社以上のご利用頂きご好評を頂いています。また顧客企業がリンカーズを通して企業探索後、なんらかのビジネスのご契約を頂いた「マッチング成功率」は90%以上を誇ります。

■ **ベスト中小企業(SME)賞 2016 : アルドネット 株式会社**
(登壇者 : ローラン・サファ 代表取締役)



アルドネット株式会社は革新的クラウドサービスのリーディングプロバイダーです。アルドネットのサービスは独自のクラウドと組み込み技術の適用で、産業分野での業務の効率化および、新しいIoT製品の開発をサポートします。この独自技術はAMON（アモン/アルドネット・モニタリング・エンジン）です。AMONはそれぞれの顧客の個別のニーズや工程に容易に適用可能です。また既存の工程からクラウドに基づくIoT式オペレーションへの移行も円滑に行えます。アルドネット株式会社は日本で4年前に設立されました。地元での急速な成長に引き続き、現在はヨーロッパやアジアへと業務を拡大しています。

■ **ベストCSR賞 2016 : アクサ生命保険 株式会社**
(登壇者 : 種村尚 執行役兼人事部門長)



アクサ生命では、女性の活躍、マルチジェネレーション、働き方の改革と並び障害者雇用にダイバーシティ経営の一環として戦略的に取り組んでいる。特に障害者雇用については本社の殆どの部門に障害のある社員が在籍している点や一般社員向けの障害についての研修プログラムなどが先進的とアクサグループ内外のダイバーシティ関係者から評価されている。障害者と共に働く社員はダイバーシティ推進やマイノリティのインクルージョンを自分自身へのメリットととらえ、働きやすい職場の形成に対し積極的に関わる姿勢を見せていることが社内アンケート調査から明らかになっている。また障害者と接することをきっかけにより多くの社員がCSR活動に取り組むようになり、会社への信頼とプライドが高まるという傾向が見られる。

■ **ベストプロダクト・サービス・オブ・ザ・イヤー 2016 :**
有限会社 ジャパンエクスペリエンス
(登壇者 : ティエリー・マンサン 最高執行責任者)



近年、旅行業界ではお客様の旅行するに対する形が変化しつつあります。日本に旅行に来方々は、観光のみを目的とするのではなく日本に住む人々の生活を実感できる体験型の旅行や訪れる地域の環境問題や貢献ができる旅行を求めています。このような環境下で JAPAN EXPERIENCE は、従来の旅行会社、旅行者、旅行者を受け入れる宿泊施設や観光スポットの三者間に欠けているものがあると感じ、より直接的な関係を築けるサービスを考えました。そこで誕生したのが Travel Angel です。Travel Angel とは、従来のガイド役のような役割だけでなく、旅行者が地域の方と触れ合える場を提供します。また、Travel Angel は旅行者にとって日本における友人であり、

Travel Angel を通じて、日本での生活を間近に見て感じて知ることができる場を提供します。旅行者の方々に日本の人々と触れ合う旅を通じてより印象深く、特別な思い出となる旅を体験してもらうことを私たちは望んでいます。Travel Angel は、ご好評をいただき 2015 年には世界中より 8000 名の旅行者を迎えることが出来ました。

■ フレンチテック東京賞 2016 : LOCARISE 株式会社
(登壇者：セバスチャン・ベアル 代表取締役社長)



Locarise (ローカライズ) 株式会社は小売業様向けに実店舗における分析ソリューションをご提供している情報サービス会社です。お客様の各店舗に設置する Locarise のセンサーは店舗に来店するお買い物客のスマートフォンから発信されている WiFi、または Bluetooth のシグナルを検知し、店舗の来店者数、店舗前の通行者数を計測したり、買い物客が店舗にとどまった時間や来店頻度を計測する事で顧客ロイヤリティの指標となりえる数値をご提供する事も可能としています。更にはお買い物客の国籍の割合等をご提供する事で、インバウンド対応を推し進める日本における小売企業様において非常に有益な分析データのご提供を可能としています。これらの計測、分析データをご活用いただく事で小売企業様には自身の多数ある店舗のパフォーマンス状況を明確に把握する事が可能となります。

センサーが取得したデータの分析結果は、Locarise がご提供している Web サイト、またはモバイルアプリケーションをご利用いただきいつでもご確認をいただく事が可能です。小売ビジネスに携わるお客様のそれぞれの役割に応じた必要な指標値をご提供し、マーチャンダイジング、人員・スケジュール管理、またはマーケティング等、各業務の業務支援を可能としています。Locarise が提供するこのリテール分析サービスは、現在までに在日フランス商工会議所のメンバーである複数の小売企業様に活用をいただいています。

フレンチ ビジネス 大賞について

エントリー資格：在日フランス商工会議所の会員企業であること。

(※フレンチテック東京賞 2016 は非会員でも参加できます。)

2015 年の企業活動で顕著な業績があった、もしくは優れた社会貢献をおこなったものに与えられる。

本大賞では以下の 6 つの賞を設けました。

- **カンパニー・オブ・ザ・イヤー**：活動の成果が最も評価された在日企業
- **審査員特別賞**：惜しくもカンパニー・オブ・ザ・イヤーには選考されなかったが、審査員が優れた功績を特に認めた企業。(全ノミネート企業から選考)
- **ベスト中小企業(SME)賞**：優れた功績を収めた中小企業
(SME とは、スモール&ミッドサイズ エンタープライズ (中小企業) の略)
- **ベスト CSR 賞 2016**：社会活動と環境活動の優れた企業

- ベストプロダクト・サービス・オブ・ザ・イヤー：最もイノベーション、独自性、発展性あふれる、日本市場で優れた成果を達成した製品またはサービス
- フレンチテック東京賞：実現性があり、日本でのビジネス拡大を目指す独自のプロジェクトを持つデジタル、イノベーション分野で活躍するスタートアップ企業

フレンチ ビジネス大賞 審査員

審査員は以下の6名です。(アルファベット順)

- アルメル・カイエール、メディアキーズ ジャパン株式会社 B4F (ミレポルテ) 代表取締役
- ジェローム・シュシャン、ゴディバジャパン株式会社 代表取締役社長
- ベルナル・デルマス、在日フランス商工会議所会頭、日本ミシュランタイヤ株式会社 代表取締役会長
- 中島 厚志、独立行政法人 経済産業研究所 理事長
- ヤン・ルソー、レゼコー紙 東京特派員
- 田中 智子、オレンジ・ジャパン 株式会社 シニアマネージャー

第5回フレンチビジネス大賞ノミネート企業

次の19企業がノミネートされました。(アルファベット順)

カンパニー オブ ザ イヤー (4社)

データワーズジャパン株式会社
株式会社 堀場製作所
SOPEXA Japon 株式会社
タレス ジャパン 株式会社

ベストプロダクト・サービス・オブ・ザ・イヤー (5社)

アルカディン・ジャパン株式会社
エデンレッド ジャパン (株式会社バークレーヴァウチャーズ)
有限会社ジャパンエクスペリエンス
リンカーズ株式会社
株式会社 ピエール ファーブル ジャポン

ベスト CSR 賞 (1社) ※企業の社会的責任

アクサ生命保険株式会社

ベスト中小企業(SME)・起業家賞 (3社)

アルドネット株式会社
サイエスト株式会社
ルミスカフ 株式会社

フレンチテック東京賞 (6社)

ANIWAA

シチズン グループ ジャパン

ジロップティック

LOCARISE 株式会社

ネクストレベルジャパン 株式会社

PIJIN 株式会社

審査員特別賞

全ノミネート企業から選考

※英語の提出書類にて審査を行いました。

在日フランス商工会議所(CCI France Japon)について

在日フランス商工会議所は、1918年設立、最も歴史ある在日外国商工会議所として活動しています。日仏ビジネスコミュニティの中心的役割を果たすとともに、国際ビジネスの発展に向け貢献をしています。在日ヨーロッパ商工会議所として最大規模で、520会員が登録しています。在日企業会員、海外企業会員、在日個人会員からなり、フランス企業の割合は在日企業会員の約60%、日本企業の割合は在日企業会員の約30%、約10%はその他の外資系企業です。

年間100回以上のイベント（経済動向、ビジネスをテーマに取り上げたパネルディスカッション、セミナー、イベントが中心）を企画開催しています。日仏双方向の市場進出のお手伝いとなる企業支援活動（ビジネスパートナー、商談、見本市等、要望にあったビジネスサポート）を行っています。企業向けの雇用のお手伝い、人材開発セミナーの開催をしています。情報収集に役立つ日仏の文化・ビジネス情報をタイムリーに発信するため、ニュースレター、機関誌を発行しています。

在外フランス商工会議所連合会（CCI France International）ネットワーク（世界83カ国）の傘下であり、世界各国のフランス商工会議所（113商工会議所、30000企業が登録）の中でも特に活発に活動しています。また、欧州ビジネス協会（EBC）でも、中心的な役割を果たしています。

2015年は、在日フランス商工会議所にとって実り多き年でした。年初に会員500を突破し、他の外国商工会議所や団体と協力し、ビジネスから文化まで幅広いイベントを117回開きました。また、東京以外の活動にも力をいれました。昨年は福岡と京都にてガラ・パーティと経済フォーラムを開催しました。東京のガラ・パーティは、800人規模で開催しました。